

## 4 「8つの施策展開の方向」ごとの具体的な指標の達成状況

### I わかる授業を推進し、自ら学ぶ力を身に付けさせる

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H27実績	(H27)最終目標	達成区分	担当所管	7年間を通じての考察等
(1) 学ぶ意欲と確かな学力をばぐくむ教育の推進	1	学習指導要領に基づく「千葉市版年間指導計画」の作成	移行期の指導計画作成	指導計画の改訂	作成完了	◎	指導課	<p>[4]△「小学生一人あたり2週間の平均読書冊数」について</p> <p>7年間の読書冊数の推移をみると、年度により、冊数に多少の増減はあるが、総じて全国平均より高い水準を維持しているため、本市における児童の読書活動の状況は良好であると考えられる。平成27年度に読書冊数が上がったことについては、各学校で、読書イベントを開催したり、目標の読書冊数を設定したりして、児童の読書意欲を向上させるための取組みが充実したためと考えられる。また、1週間で本を読まないという割合が減ったことについては、授業と関連する図書の並行読書を取り入れた学習が積極的に行われたためだが、読まない割合が17%というのは高い割合であり、家庭読書指導の充実など対応策を進めていく。児童の読書冊数等のデータのとり方については検討する。</p> <p>[5]×「中学生一人あたり2週間の平均読書冊数」について</p> <p>7年間の読書冊数の推移をみると、年度により、冊数に多少の増減はあるが、総じて全国平均より高い水準を維持しているため、本市における生徒の読書活動の状況は良好であると考えられる。平成27年度に読書冊数が4冊であったことについては、朝読書の定着や、図書館指導員による図書紹介など、今後も読書活動の充実に向けていく。生徒の読書冊数等のデータのとり方については検討する。</p> <p>[12]◎「科学館を授業の一環で利用する市内小学校の割合」について</p> <p>平成27年度までに利用率100%の目標を達成するため、科学館及び教育委員会が広報活動などに注力した結果と考えられる。</p> <p>[15]◎「各学校の学校CIO育成率」について</p> <p>平成22年度に、現在のCabinet統合システムが稼働し、この年度より、同じ時期(6月)にCIO育成研修を開催してきたため、経年により研修者の積上げが行われてきたためと考えられる。平成27年6月5日、管理職対象の「情報セキュリティ研修」、同年6月19日、取扱責任者対象の「Cabinet取扱責任者研修」を、それぞれ指定研修として開催している。</p> <p>[17]◎「市独自の情報モラル教育カリキュラムを実践した学校の割合」について</p> <p>すべての小・中学校において情報モラル教育を年間指導計画に位置づけており、市独自の情報モラル教育カリキュラムについても、教育センターにおいて改訂版を作成中である。</p>
	2	「学校の勉強が好きだ」と肯定的に回答する小学5年生の割合	69%	77%	80%	△	指導課	
	3	「学校の勉強が好きだ」と肯定的に回答する中学2年生の割合	38%	50%	65%	△	指導課	
	4	小学生一人あたり2週間の平均読書冊数	10冊	13冊	15冊	△	指導課	
	5	中学生一人あたり2週間の平均読書冊数	4冊	4冊	8冊	×	指導課	
	6	一週間にどのくらい読書をするかに対して「読まない」と回答する小学5年生の割合	17.5%	17%	10%	△	指導課	
	7	「読まない」と回答する中学2年生の割合	16.3%	17%	10%	×	指導課	
	8	「理科の勉強が好き」と肯定的に回答する小学5年生の割合	86.6%	90%	90%	◎	指導課	
	9	「理科の勉強が好き」と肯定的に回答する中学2年生の割合	64%	68%	70%	△	指導課	
	10	「算数の勉強が好き」と肯定的に回答する小学5年生の割合	71%	63%	78%	×	指導課	
	11	「数学の勉強が好き」と肯定的に回答する中学2年生の割合	53%	59%	60%	○	指導課	
	12	科学館を授業の一環で利用する市内小学校の割合	88.3%	100%	100%	◎	生涯学習振興課	
(2) 学びを深め、広げる教育の推進	13	「絵をかく会」「総合展」への参加校	全参加	全参加	継続	◎	指導課	
	14	情報教育支援員の配置数	—	3人	3人	◎	教育センター	
	15	各学校の学校CIO育成率 (「Chief Information Officer:最高情報責任者」)	—	100%	100%	◎	教育センター	
	16	学習コンテンツを利用する学校の割合	35%	100%	100%	◎	教育センター	
	17	千葉市独自の情報モラル教育カリキュラムを実践した学校の割合	—	100%	100%	◎	教育センター	
	(再掲)	科学館を授業の一環で利用する市内小学校の割合	(12の再掲)					
	(再掲)	団体貸出用資料の貸出冊数(学校専用貸出及び団体用貸出の計)	(33の再掲)					